

平成29年2月23日

平成29年度 自動走行実証推進事業への応募申請書

市町村名	名古屋市	
連絡先	部署名	住宅都市局都市計画部交通企画課
	担当者役職・氏名	課長・長嶋 利久
	電話番号	052-972-2724
	FAX番号	052-972-4170
	メールアドレス	a2724@jutakutoshi.city.nagoya.lg.jp

○ 本事業への応募理由

本事業への応募理由、狙い等について、自動走行システムへの期待やそれを活用することにより解決すべき行政課題を含めて記載してください。併せて、実証実験の成果を活用し、当該行政課題を解決するための自らの施策展開の方向性等も記載してください（今年度実施した地域におかれては、その点も踏まえて記載してください）。

テーマ：都市内移動の利便性向上

(1) 実証地域（ルート）において、自動走行システムを活用することにより、解決すべき行政課題（高齢者対策、交通不便地対策、観光振興対策等）が存在すること。

名古屋圏では、リニア中央新幹線の開業や高速道路ネットワークの整備によって、都市間移動が飛躍的にスムーズになる中、都市間競争で生き残っていくためには、より多くの交流人口を確保する必要があり、高齢化の進展も見据えたあらゆる人々が活発に移動できる環境を提供していかななくてはならない。そのため、地下鉄をはじめとする公共交通を補完するラストワンマイルの移動に自動運転技術を導入し、広域から地域までシームレスにつながる社会を実現していく。

対象エリアとしては以下の3地区を想定する。

A：ささしまライブ24地区では、「国際歓迎・交流の拠点」として、平成29年秋のまちびらきを目指した基盤整備が進んでいる。当地区への名古屋駅からのアクセス改善と併せて、当地区内の回遊性向上が求められる。

B：三の丸地区では、病院や警察署への来訪や、官庁街を訪れるビジネス来街者の移動利便性向上が求められる。

C：金城ふ頭地区では、レゴランド、Maker's Pierの開業を控え、賑わいの創出が期待でき、基盤開発が進んでいる。当該施設への来訪者、リニア・鉄道館への観光客の地区内における回遊支援、ポートメッセなごやを訪れるビジネスやレジャー目的来街者の移動利便性向上が求められる。

(2) 実証実験の成果を活用し、当該行政課題を解決するための自らの施策展開の方向性等が明確なこと（市町村のまちづくり計画等への位置付けや、市町村や地域の交通事業者等との関係者が連携し施策を具体化する体制の構築が見込まれることなど）。

自動運転技術を導入したラストワンマイルの実現によって、広域から地域まで、公共交通や自動車の枠組みを超えたシームレスな移動が可能となる都市像と、その実現の道筋を産学官が連携して具体化するとともに、その内容を本市の総合計画や交通戦略の基本計画に反映していく。

○ 実証実験実施場所、ルートの詳細

以下の点を記載及び地図に明示してください。路線内にある信号交差点、起点・終点場所、主要な施設（駅、病院、公共施設等）を示してください。

1 ルート（起点→終点）

A：ささしまライブ24地区（笹島線道路上→笹島線道路上）

B：三の丸地区（市役所駅→市役所駅）

C：金城ふ頭地区（金城ふ頭駅→金城ふ頭駅）

2 ルート（地図）



※関係者との調整次第で変更の検討も可能



3 地理条件（既存のバスルートの有無、運行本数や地域の状況等を記入）

A：一部バスルートと重複する区間あり

住宅が少なく、商業施設、大学が立地するエリア

B：一部バスルートと重複する区間あり

住宅の立地がなく、行政機関が複数立地する官庁街

C：一部バスルートと重複する区間あり

住宅の立地がなく、レジャー施設、商業施設、物流施設が立地するエリア

4 道路条件（募集要項も参照のこと）

項目名	内容
路線距離	A：0.7キロ、B：1.8キロ、C：2.3キロ
車線数	A：片側1車線以上（中央分離帯なし）白線一部劣化 B：片側1車線以上（中央分離帯一部あり）白線一部劣化 C：片側1車線以上（中央分離帯あり）白線一部劣化
道路構造	A, B, C：歩車分離、勾配ほとんどなし
道路種別	A：名古屋市住宅都市局道路 B：県道215号線及び市道 C：名古屋港管理組合道路
トンネル、踏切	A, B, C：ともに無し
交通量	A, B：全体的に少なく、普段渋滞は発生しない C：平日は港湾関係車両、休日は観光・レジャー車両が多く、大型車が通行する割合が高い
交差点	A：右左折する丁字路1か所 B：右左折する四差路3か所、丁字路3か所 C：右左折する四差路2か所、丁字路2か所
起点・終点	A：笹島線側道路上→笹島線道路上 B：市役所駅→市役所駅 C：金城ふ頭駅→金城ふ頭駅 A, B, C：駐停車場所、モニター調査実施場所の確保可能
その他特記事項	A, C：公道閉鎖不可

5 写真（次のものを貼り付けてください。Google ストリートビューなどでも可。容量はワードファイル全体で5MB以下としてください。）

(1) 道路の様子（主要地点数カ所）



(2) 起点、終点場所 (駅、公共施設等)



(3) 車両待機場所 (起点・終点場所と異なる場合)

C : 金城ふ頭駅ロータリー



6 高精度3Dマップの有無

無

7 貴自治体における自動走行に関連した独自の取組 (実績、平成29年度の予定・予算措置状況等)

平成29年度より名古屋COIへ参画

平成29年度は、ラストワンマイルや公共交通と自動車の枠組みを超えたシームレスな移動を実現するため、本市における将来的な自動運転技術のあり方を検討する。

8 その他参考資料 (ある場合は添付)